

1. 学会関連情報

○ 保物セミナー2020(Web 討論)

討論機関: 令和2年12月1日～20日

開催場所: <http://anshin-kagaku.news.cocan.jp/hobutsu2020ext.html>

○ 「放射線防護アカデミア」実効線量と実用量に関する Webinar (第3回、オンライン開催)

日時: 令和2年12月18日(金) 16時から17時半まで

詳細・参加受付: <http://umbrella-rp.jp/ref.php>

○ 次期専門研究会の募集のお知らせ

応募締切: 令和2年12月末

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=229>

○ 国際放射線防護学会 IRPA より「IRPA Guiding Principles on Reasonableness in Optimisation of Radiation Protection」報告書案に対する第2回意見募集のお知らせ

提出締切: 令和2年12月29日(火)17:00

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=230>

○ 放射線防護に関する国際動向報告会(アンブレラ事業)

ウェビナー形式(オンライン)にて「放射線防護に関する国際動向報告会」が開催されます。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=232>

○ IRPA-15 の開催情報が更新されました。

早期登録や会費について情報が更新されております。

詳細は大会 HP にてご確認ください。 <https://www.irpa2020.org>

2. 関連する研究情報

論文紹介

○ Int J Radiat Biol. 97: in press, 2021. doi: 10.1080/09553002.2020.1855373.

AOP(有害性発現経路)などによる生物学と疫学の統合に関して、2020年10月20日に開催した米国放射線影響学会第66回大会シンポジウムでの議論をまとめた報告。

Summary of the Second Bill Morgan Memorial Symposium: An update on low dose biology, epidemiology, its integration and implications for radiation protection.

Laiakis EC et al.

<https://doi.org/10.1080/095553002.2020.1855373>

○ *Environ Int.* 146: 106213, 2021. doi: 10.1016/j.envint.2020.106213.

放射線被ばくによって生じる白内障について、最近の科学的知見と欧州 MELODI の 2019 年ワークショップでの議論の内容をまとめた総説。

Radiation-induced lens opacities: epidemiological, clinical and experimental evidence, methodological issues, research gaps and strategy.

Ainsbury et al.

<https://doi.org/10.1016/j.envint.2020.106213>

○ *Journal of Environmental Radioactivity* Volume 227, February 2021, 106459.

2012 年から 2019 年にかけての福島第一原子力発電所沖の海底表層堆積物中の超ウラン元素及び Sr-90 の分析結果。

Transuranic nuclides Pu, Am and Cm isotopes, and ⁹⁰Sr in seafloor sediments off the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant during the period from 2012 to 2019

M Yamada et al.

<https://doi.org/10.1016/j.jenvrad.2020.106459>

○ *Health Physics*: December 2020 - Volume 119 - Issue 6 - p 733-745

浪江町住民の WBC 結果と事故直後の行動歴の解析。避難時刻の違いが Cs 検出率に現れていることから、WBC による Cs の測定結果から事故直後の放射性ヨウ素による線量の再評価の可能性が示唆された。

Difference in the Cesium Body Contents of Affected Area Residents Depending on the Evacuation Timepoint Following the 2011 Fukushima Nuclear Disaster

Yu Igarashi et al.

<https://doi.org/10.1097/HP.0000000000001249>

3. ニュースや社会の動き

○ 原子力規制庁 (一社)藤元総合病院から放射線業務従事者の計画外の被ばくについて報告を受理。PET 薬剤を生成中に放射性同位元素(炭素 11)の入った小瓶を落下させ、当該放射性同位元素が室内に漏えいしたことにより、5 ミリシーベルトを超える計画外被ばくが発生。周辺環境への影響はないとしている。(11 月 27 日)

https://www.nsr.go.jp/activity/bousai/trouble/houkoku_new/220000042.html

○原子力規制庁 アイバ産業(株)から放射性同位元素の所在不明について報告を受理。密封線源(セシウム 137, 3.7 MBq)を内蔵したポータブルレベルメータが所在不明となった。同社は引き続き当該機器の捜索を行うとしている。(11月30日)

https://www.nsr.go.jp/activity/bousai/trouble/houkoku_new/220000043.html

○ICRP が次期(2021-2025年)ICRP 委員の公募開始(締切 3/31)

<http://www.icrp.org/admin/ICRP%20Call%20for%20Nominations%202021-2025.pdf>

○ICRP が Publication 145「Adult Mesh-type Reference Computational Phantoms」を刊行

<http://www.icrp.org/page.asp?id=491>

4. これからのイベント

○放射線影響協会シンポジウム「低線量放射線による人体への影響に関する疫学的調査(第VI期調査)」報告(2020年12月11日, ZOOMによるWebinar形式, 先着450名)

http://www.rea.or.jp/ire/pdf/news_symposium2020.pdf

○環境科学技術研究所 令和2年度環境科学セミナー(令和2年12月10日、八戸)

http://www.ies.or.jp/publicity_j/publicity10120201210.html

○環境科学技術研究所 第1回環境研地域交流セミナー「福島第一原子力発電所事故から学ぶ環境放射能研究」(令和2年12月18日、六ヶ所)

http://www.ies.or.jp/publicity_j/data/20201218.pdf

○IAEA ウェビナー「IAEA Safety Standards」(12月15日 14:00-15:30 Vienna, Austria)

<https://www.iaea.org/topics/nuclear-safety-and-security/department-of-nuclear-safety-and-security-webinars/an-introduction-to-the-iaea-safety-standards>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○九州大学 准教授公募(アイソトープ統合安全管理センター放射線安全管理部)1月5日 必着

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D120111628&ln_jor=0

○九州大学 教授公募(アイソトープ統合安全管理センター核燃料安全管理部)1月5日 必着

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D120111623&ln_jor=0

○応用光研工業株式会社 正社員 随時募集

<https://jp.stanby.com/jobs/8fe80e8cf41c5073fc1e9a6a3b575653c5f1eed5ae5c4d1a3d8de8def8f4ddb4?preview>

○東京大学 環境安全管理室【技術職員】※正職員採用 12月21日(月)必着

<https://jp.stanby.com/jobs/23de150efbec0fbc6b7bbf3e47e0d2019b37d5795e89442f8baea3765b614fd?preview>

既発行の Newsletter はこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/newsletter/page.cgi>

Newsletter にて会員に有益な最新論文やイベント情報等の発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同コミュニケーション委員会 Newsletter 作成グループ

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —